HER2 陽性 乳がんにおける

2nd line 治療としての

Trastuzumab Deruxtecan 療法について

スケジュール

トラスツズマブ デルクステカン(エンハーツ®: T-DXd) 5.4mg/kg d.i.v. day1

21 日毎

支持療法として

Day1:注射:パロノセトロン、デキサメタゾン

Day2-3:内服:デキサメタゾン

乳がんと胃がんでの違いについて

用量の違い: 5.4 mg/kg (乳) 6.4 mg/kg (胃)

ガイドライン上の扱い

HER2 陽性 転移 再発 乳がんに対する二次治療として強く推奨する (ex.Tras+Per+DTX→T-DXd)

治療効果

HER2 陽性 転移 切除不能 乳がんに患者に対して

二次治療として

T-DXd とトラスツズマブ エムタンシン(カドサイラ®:T-DM1)を比較した試験

(DESTINY-Breast03 試験)

N = 699

T-DXd vs T-DM1

OS(全生存期間)中央値未到達 vs 未到達12ヶ月 OS(全生存)94.1% vs 86.0%24ヶ月 OS(全生存)77.4% vs 69.9%PFS(無増悪生存期間)中央値28.8ヶ月 vs 6.8ヶ月

副作用%(Grade3 以上)

T-DXd vs T-DM1

間質性肺疾患 15% vs 3%

貧血 37% vs 20%(9% vs 7%) 血小板減少 25% vs 44%(8% vs 20%)

自血球減少 23% vs 6%(6% vs <1%) 好中球減少 31% vs 11%(16% vs 3%)

悪心 77% vs 30%(7% vs <1%) 便秘 37% vs 20%(0% vs 0%)

下痢 32% vs 8%(1% vs<1%) 倦怠感 31% vs 20%(6% vs <1%)

頭痛 24% vs 15%(<1% vs 0%)

AST 上昇 28% vs 41%(<1% vs 5%) ALT 上昇 23% vs 32%(2% vs 5%)

食欲不振 30% vs 18%(2% vs <1%) 体重減少 23% vs 9%(2% vs <1%)

脱毛 40% vs 3%(<1% vs 0%)